

理事長を退くにあたって - 設立宣言再読 -

児島 俊臣

思えば、昭和31年11月10日、東京の空青き日当時半蔵門にあった育英会館での発足の式典に参加した一人であった。以来育英友の会とは永年のつき合いとなりました。本会を立ち上げるために多くの人達の英知が集積され今日の存在の価値観をもたらしたものと信じております。ここにこの英知の一端が設立宣言に集約されないと受けとめて皆さんと共に読んでみよう。

- (1) われらは、おなじく日本育英会の奨学生であったものとして全国的な組織の下に、いっさいの派閥をこえて互いにしたしみ互いに力となって、国民の期待にそう人物となるよう努める。
- (2) われらは、われらと同じ道をあゆんで健闘する後輩学徒のよき理解者として、できるかぎりの援助をおしまない。
- (3) われらは、われらの修学を援助した社会に敬意を表するとともに、広く一般によりかけて、さらに教育を重んずる文化国家の建設に協力する。
- (4) われらは、育英事業を現実に行う日本育英会に、つねに深い関心をもち、その運営についてよき助言者となり、実際の協力者となる。

これら4項目は、一見平凡な文章に思える… ところで、近年教育の進歩?であるのか、やたらと大学院生が増えている。これは近代社会の一つの傾向かも知れないが、在学とよばれる期間が長くなり人間としての自立の時が高齢化することにつながる。学校という一つの団体の中での長年は対社会についての体験的学習ではなく、書物や視覚的或は単純な記憶量の軽重に支配されて人にとって重要な自我の確立が^{がくねん}学をおさめたことで必然的に成立していると思い込んでしまう。人は、自我に目覚めるという一つの厄介な道を通らなければならない、そうしないと自立が出来ない。最近は、自分の人としての姿がどのようなものであるかを真剣に考える哲理の世界が省略傾向にあるようです。しかし、我々は成年となり更に熟年になってもおとなとの姿と子どもの姿が共存している、それが時と場合によってうまく言葉や動作などで演出しているのが日常である。

ところで、近頃の教育事情や学生世情のなかで、このおとなと子どものは今まで、はたしておとの考え方や行動の社会性の集約として、育英友の会を誕生させ並行して宣言四項が生まれるだろうか。当時の大学学部3,4年生の人達がずいぶんおとなであったのだろう、古きを語る悲哀かも知れないが日頃すれ違う学生達におとの姿が感じられないことの方がもっと悲しい。

理事長を退くにあたって、日本育英会が改革をされても学生への修学支援の業務がより幅広くなると期待される。育英友の会の会員諸氏は努めておとなとなり、集い、夏の学校、体験的対話学習の場などの行事を育英事業の一環として日本の将来のために若き人達とともに自我の確立と人の自立性へのよきモデルになろう!

育英友の会全国大会のお知らせ

5月25日(土)~26日(日)の2日間において、東京の育英会館(日本育英会本部)で開催します。本会の理事・評議員を中心に、全国から約100名の会員が終結して今後の育英友の会について議論します。新理事長はここで選出される予定です。

2002年度 獎学生の集い 開催のお知らせ

今年の奨学生の集いは、北海道と沖縄を除く全国7地区（うち4地区は日本育英会との共同開催）で開催されます。奨学生（総計 約325名）と育英友の会の有志、日本育英会の職員がともに一体となり、今年もすばらしい出会いと感動が繰り広げられることでしょう。結果は次号をお楽しみに！

2002年度 奨学生の集い 開催予定

開催地区	開催日	会場	参加人数
東北	8/9(金)～8/11(日)	秋田県立保呂羽山少年自然の家（秋田）	50名
関東	8/16(金)～8/18(日)	国立赤城青年の家（群馬）	50名
東海	8/15(木)～8/17(土)	愛知県青年の家（愛知）	35名
北信越	8/2(金)～8/4(日)	国立能登青年の家（石川）	30名
近畿・四国	8/10(金)～8/12(日)	国立淡路青年の家（兵庫・淡路島）	80名
中国	8/9(金)～8/11(日)	山口県萩青年の家（山口）	30名
九州	8/2(金)～8/4(日)	鹿児島県立南薩少年自然の家（鹿児島）	50名



各支部のホームページをご案内

育英友の会各支部でもホームページを運営しています。イベント案内や活動報告、会員のコミュニケーションなどに活用しています。それぞれ個性あふれるホームページです。あなたもアクセスしてみてはいかがでしょう。

各支部ホームページアドレス

北海道支部	http://plaza2.mbn.or.jp/~Section_G/ikuei/index.html
東北支部	http://www5b.biglobe.ne.jp/~kudotaku/index.htm
関東支部	http://www5d.biglobe.ne.jp/~i_rain/itomo-kanto/
東海支部	http://www.ne.jp/asahi/ikueitononokai/tokai/newindex.html
北信越支部	http://www1.tcnet.ne.jp/tyobo/
近畿支部	http://www3.justnet.ne.jp/~kubocchan/ikuei/itomo-kinki.htm
中国支部	http://www2.justnet.ne.jp/~amatsukawa/tomotori/ikuei.htm
四国支部	http://www.geocities.co.jp/Milkyway-Orion/4380/
九州支部	http://ww5.enjoy.ne.jp/~aimi-h/kyushu.html

育英友の会ホームページ <http://www2u.biglobe.ne.jp/~itomo/index.htm>

支部紹介コーナー

四国支部

「四国支部は成長中？」

四国支部 支部長 柿内 浩樹

四国支部は、旧香川、高知支部からの継続メンバー及びその後行った「奨学生の集い」経験者等で活動しています。

学生時代に「集い」に参加した経験者がほとんどというメンバー構成のためか、現在は「奨学生の集い」が支部活動の中心となっています。

四国支部はかなりのメンバーがここ数年集いから離れている状況でしたが、2000年は近畿との合同、2001年はさらに中国支部とともに淡路島での集いを経験し、かつてのカンを取り戻してきました。

また、昨年秋には事実上初の支部独自イベントとして香川県内で「再会の集い」を開催しました。十数名の参加者が集いの思い出話など大いに語り合い、盛況のうちに終えることができました。

四国は地理的な距離に加えて公共交通機関が貧弱な事もあり、日常の活動はどうしても県単位になりますが、昨年の集い以来、支部の枠を越えた活動（交流）も始まり、他支部メンバーからの刺激が活性化にもつながっています。

先ほど述べましたハンディを克服するため、四国支部でもメンバー間の日常の連絡手段としてIT（主にeメール）を活用しています。数年前までは郵便を多用していた事を思えば、そのスピード化、省力化、低コスト化は隔世の感があります。

また、全国の支部の中では最後となりましたが、先日念願であった支部のホームページを開設しました。（メンテナンスをしてくれているT君にはご苦労をおかけします。）今後は連絡・広報手段の主力とできるようより一層の充実を目指しています。
もう一つの広報の柱となる支部報ですが、私の不徳の致すところで年4回の発行がなかなか達成されていないのが現状ですが、2002年度こそは編集スタッフを強化して完全発行を目指しますので、ご期待ください（？）

私も支部長となってはや2年、なんとか支部活動を軌道に乗せようとの思いで今までやって来ましたが、今後は一部の限られたメンバーだけでなく、より多くのスタッフによる幅の広い支部活動に発展させて行こうと思っています。

このようにまだまだ成長途上の四国支部ですが、今後ともよろしくお願いします。



2001年度 第3回理事会報告

2002年3月23日(土)~24日(日) 日本育英会(東京・育英会館)において理事会が開催されました。主な討議事項をご報告します。

報告事項

1. 宿泊施設との契約状況
49施設と再契約(3月20日現在)
2. 「Challenge!21」表彰式
育英友の会賞贈呈
高校の部 堀内 みき さん
大学の部 西川 一弘 さん
大学院の部 鳴原 敦子 さん
3. 入学支度金融資制度について
融資候補者数
和歌山県支部 20名
愛媛県支部 15名
4. 学校訪問
東海支部が予定

検討事項

1. 総務関係

- (1) 規定等の改正
(2) 役員の改選
(3) 特殊法人改革
(4) 新理事長について
2. 事業関係
2002年度「奨学生の集い」について
3. 広報関係
育英友の会一般メーリングリストの廃止について
4. 支部関係
2002年度支部配分金概算要求について
5. 財務関係
(1) 2001年度決算状況について
(2) 2002年度予算案について
(3) 会計監査について
6. 特殊法人等整理合理化計画について

育英友の会ホームページ

育英友の会の情報を満載したホームページをオープンしています。活動の情報源にご利用下さい。
<http://www2u.biglobe.ne.jp/~itomo/index.htm>

おことわり
メーリングリストは5月より廃止されました。

住所氏名の変更について

最近、「会報」が宛先不明で返送されてくるケースが増えています。皆様のお手元まで「会報」を正確にお届けするため、以下の場合には、すみやかにご連絡ください。

- ・転居をされる場合
- ・改姓をされる場合
- ・封筒表記の住所が正しくない場合

右の変更届をコピーして、ハガキ等に添付のうえ、下記まで郵送願います。

〒162-8412 東京都新宿区市谷本村町10-7
日本育英会広報課内
育英友の会事務局

連絡費の納入方法

住所・氏名・電話番号を明記のうえ、下記のどちらかの方法でお支払いください。まとめ払いも可能です。

連絡費 1,000円(2年分)

- (1) 金額分の切手を(左下)に郵送
- (2) 郵便振替にて
「00150-4-86889 育英友の会」まで

住所氏名変更届

氏名 (旧姓)		
旧住所	〒	
	TEL	()
新住所	〒	
	TEL	()